令和3年度・研友社事業概要

1. 事業の概要

令和3年度は、昨年度に続き新型コロナウイルス感染症に係る法人運営上の多大な影響を受けながらも、国や東京都の施策に沿って感染拡大防止対策を取りつつ、業務遂行体制を整えてきた。公益財団法人鉄道総合技術研究所(以下、鉄道総研)から「技術情報に関する業務委託」を包括契約として受託するかたちとなり5年目となったが、上記の影響により業務削減等を余儀なくされる中で、新たな取り組みの導入や経費節減の徹底など円滑な業務の遂行に努めた。さらに、収益を改善すべく外部からの受託獲得に努め、国土交通省からの委託契約等を受注したほか、公益目的支出計画に基づく「世界の鉄道及び鉄道技術の調査・収集・公開事業」、「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」を進めた。また、「鉄道研究文化の推進」を研友社の経営理念に定めてから3年が経ち、機関誌「研友」も、年度内に12号までを発行した。研友社の事務所を移転する必要が生じたため関連の手続き、移転作業を終えた。

2. 事業内容

(1) 鉄道技術の研究開発成果の普及事業

鉄道技術の研究開発成果を普及するため、以下の事業を実施した。

- 1) 鉄道総研発行誌(鉄道総研報告、RRR(鉄道総研レビュー)、QR(Quarterly Report of RTRI)、WRT(海外鉄道技術情報)、Ascent(英文広報誌))の製作、発送及び販売業務
- 2) 鉄道構造物等に関する設計標準図書等(技術基準図書、わかりやすい鉄道技術シリーズ、事故に 学ぶ 鉄道技術シリーズ)の販売業務
- 3)技術講座・講演会等(鉄道総研技術講座、月例発表会、鉄道総研講演会、適性検査講習会、鉄道 地震工学研究センター Annual Meeting、運輸安全マネジメント研修)の開催業務

(2) 鉄道技術の研究開発の支援事業

鉄道技術の研究開発を支援するため、以下の事業を実施した。

- 1)鉄道総研図書室の管理業務
- 2) 鉄道技術文献の収集検索業務
- 3) 鉄道総研データベース関連業務

(3) 国内外の鉄道及び鉄道技術の調査事業

「世界の鉄道及び鉄道技術の調査・収集・公開事業」として、世界の主要なメディアから、最新の鉄道 及び鉄道技術情報を調査・収集し、研友社のホームページに掲載するとともに、希望者に電子メール送信 により無償提供した。

(4) 鉄道技術等に関する調査研究の助成事業

「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」として、調査研究テーマ8件を実施した。令和3年度の研究成果の本文は鉄道総研(図書室)に寄贈し、ダイジェスト版をAnnual Review として発行し、研友社ホームページ及び機関誌「研友」に掲載する。

(5)機関誌の発行

令和元年6月に新たに機関誌「研友」を創刊してから3年がたち、年度内に12号までを発行した。

(6) その他事業

1)調査事業

海外鉄道事故に関する調査分析、先端技術動向等に関する調査分析を実施した。

2) 翻訳事業

外国鉄道誌、鉄道国際規格、鉄道の一般論文等の翻訳及びネイティブチェックを実施した。

3) その他

鉄道分野における海外展開に係る調査、海外の鉄道研修に係る支援等の業務を鉄道総研以外から受託した。